

登録コード	AIY13101	開講年度	2026			
授業科目	新入生ゼミナール				担当教員	生井 楓
英文授業名	Seminar for Freshmen					若林 剛志・入枝 泰樹
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	火曜・4時限	対象学生
講義室	共通教育 5 6 講義室		授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】
	2 0 2 6 Aカリ, 2 0 2 5 Aカリ					
	【2025年度以降カリキュラム対象】1. 【教養・基礎学力】 豊かな教養と農学分野における基礎学力が身についている。				⇔	大学での学びに必要なレポート作成やプレゼンテーション、知見の収集方法に関して、基礎的な知識を習得するとともに、豊かな人間性と幅広い教養を身に着ける。
(2)授業で学べる「テーマ」	その他					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	講義前半では、修学ガイダンスやレポート作成法、図書検索法及びインターネット利用法に関する講義を通して、大学で学ぶために必要な基本的な技量を身に付けます。 後半では、伊那キャンパスでの学びおよび研究の紹介を行います。 また、第7回および第8回はグループディスカッションを実施します。 第14回および第15回では、ディスカッションに対するプレゼンテーションを実施し、自己表現に必要な能力を開発します。 【行動目標】 ・インターネットや図書館を利用して必要な情報を得ることができる ・論理的で分かり易い文章を作成することができる ・与えられた課題の問題点を的確に把握し、その解決法を見つけることができる ・自分の考えを正確に伝えることができる					
(5)授業計画	第1回 ガイダンス（生井） 第2回 国際農学教育研究センターによるガイダンス（国際農学教育研究センター、共通教育第2講義棟61番講義室で実施） 第3回 アカデミックスキルガイダンス（ラーニングセンター）、情報セキュリティガイダンス（eALPS） 第4回 図書館ガイダンス（生井）、こころの健康（eALPS） 第5回 レポートの書き方（入枝） 第6回 学術論文の読み方とディスカッションの方法（高木） 第7回 グループディスカッション（生井・若林） 第8回 グループディスカッション（生井・若林） 第9回 伊那キャンパス学生との交流会（ラーニングセンター） 第10回 コミュニケーションスキルアップ・ワーク（ラーニングセンター、共通教育第2講義棟61番講義室で実施） 第11回 コース紹介（松島） 第12回 研究紹介およびディスカッション（フィールド・社会科学系）（竹田） 第13回 研究紹介およびディスカッション（ラボ系）（濱渦） 第14回 プレゼンテーション（生井・若林） 第15回 プレゼンテーション（生井・若林） TOEIC-IPテスト（オンライン・6月予定）を受験して頂きます（必須）。 「こころの健康」（60分）と「情報セキュリティガイダンス」（50分）はeALPSで動画視聴にて実施します（必須）。 最終週の15分間は授業アンケートに回答するための時間とします。					
(6)自主学習の指針	豊富なディスカッション時間があります。自身が考え、発展させたこと、疑問に感じたことを積極的に教員にアウトプットしてください。					
(7)成績評価の基準	成績は、毎回の講義で課すレポート（各100点満点）により評価します。レポートは以下の観点で採点します。 (1) テーマが明確である。 (2) テーマについて基礎的な説明ができています。 (3) テーマに関する課題・問題点を適切に指摘できている。 (4) 指摘した課題に対し、既知の知見に基づく解決策（または対応案）を述べている。 (5) 以上を踏まえて自分の見解を提示し、教員が感心する水準に達している。 評価区分は次のとおりです。 卓越している： (1)から(5)を満たし、特に(5)が優れている。 かなり上にある： (1)から(5)の5項目を満たす。 やや上にある： 4項目を満たす。 水準にある： 3項目を満たす。 上記に基づき、各レポートに点数を付けます。					

(8)事前事後学習の内容	グループディスカッションおよびプレゼンテーションは、ゼミナール前半で学んだ内容を活用し、自分の考えを分かりやすく正確に伝えることを目的とします。 テーマはゼミナール前半に提示しますので、事前に十分な予習を行い、プレゼンテーションを適切に準備してください。 ※この授業は90時間の学修を必要とする内容です。従って、60時間以上の時間外学習が必要となります。 ※高年次学生からの学修支援を計画しています。
(9)テストやレポートの予定	適宜レポートおよびプレゼンテーションを課します。
(10)成績評価の方法	毎回のレポート：100点 ・TOEIC-IPテスト（オンライン・6月予定）は必ず受験してください。 ・「こころの健康」（60分）と「情報セキュリティガイダンス」（50分）はeALPSで必ず受講してください。
(11)質問、相談への対応および連絡先	講義の際に担当教員が、随時対応します。 不明な点に関しては、生井楓（教務・学生委員兼学年担任：fu_namai@shinshu-u.ac.jp）にメール等で問い合わせ下さい。 （@が全角になっているため、半角に変更してください）
(12)履修上の注意	・本授業は、全ての回に出席することを前提とします。ただし、「信州大学における授業の出席に関する要項」第4に定める「学修の補充の対象とする事由」に該当する欠席を含め、欠席が3回以上となった場合は、授業の達成目標に到達できないため、単位は認定されません。 ・第2回の国際農学教育研究センターによるガイダンスは共通教育第2講義棟61番講義室で実施します。 ・第10回のコミュニケーションスキルアップ・ワークは共通教育第2講義棟61番講義室で実施します。 ・9月の下旬に伊那キャンパスでの研究室訪問を予定しています。研究室の見学および教員との交流ができる重要な機会ですので参加してください。
【教科書】	特になし
【参考書】	特になし